

大規模地震発生に備えた遠距離送水訓練の実施について

～ 米軍消防隊・消防団中央方面隊・相模原消防署の連携強化～

11月27日(日)午前10時から正午まで、在日米陸軍相模総合補給廠において、在日米陸軍基地管理隊緊急業務局統合消防本部(補給廠消防隊)、消防団中央方面隊及び相模原消防署の合同による遠距離送水訓練を実施します。

この訓練は、消防相互援助協約に基づき、補給廠消防隊、消防団及び消防署との連携活動体制、安全管理体制の確認及び遠距離中継送水の技術習得を目的に、大規模地震が発生し水道施設等の破損により消火用水が確保できない場合に備え、補給廠消防隊と連携して補給廠内の消火栓から総延長約1.2キロメートルに渡りホース延長する遠距離送水訓練を展開します。

訓練の詳細は次のとおりです。

1 実施日時

平成28年11月27日(日) 午前10時00分から正午まで

2 実施場所

相模総合補給廠内(進入は第1ゲート(西門))

3 参加部隊

補給廠消防隊1隊 消防団中央方面隊8隊 相模原消防署3隊

4 訓練想定

神奈川県東部を震源とする大地震により火災が発生、市街地一帯は断水となった。

このため相模総合補給廠内の水源を活用した遠距離中継送水活動を実施する。

5 その他

基地入場には事前の手続きが必要となりますので、取材を希望される報道関係の皆様は、平成28年11月16日(水)正午までに担当課へお問い合わせください。

以上

相模原消防署警備課

担当 小松・奥山

電話 042-751-9147(直通)